

剛体電車線摩耗計測装置

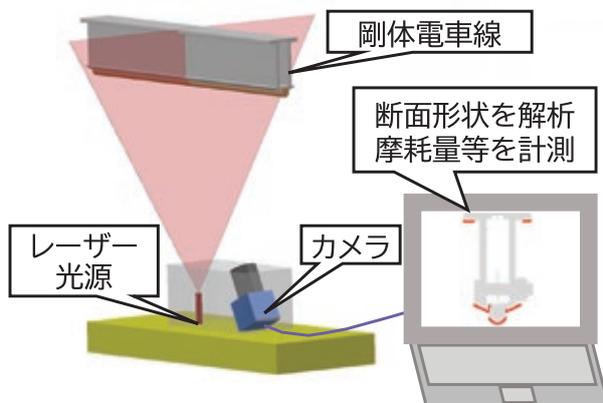
電力技術研究部

剛体電車線の摩耗を非接触、高精度に計測できます

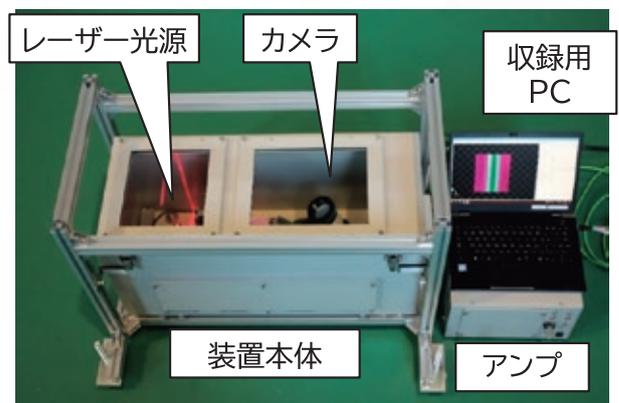
光切断法を応用して、剛体電車線の形状を測定し、その摩耗を非接触かつ高精度に計測可能な装置を開発しました。本装置を保守用車等に搭載することで連続的な計測も可能です。これにより地下鉄をはじめとしたトンネル区間で採用されている剛体電車線の保守管理を効率化します。

【特徴】

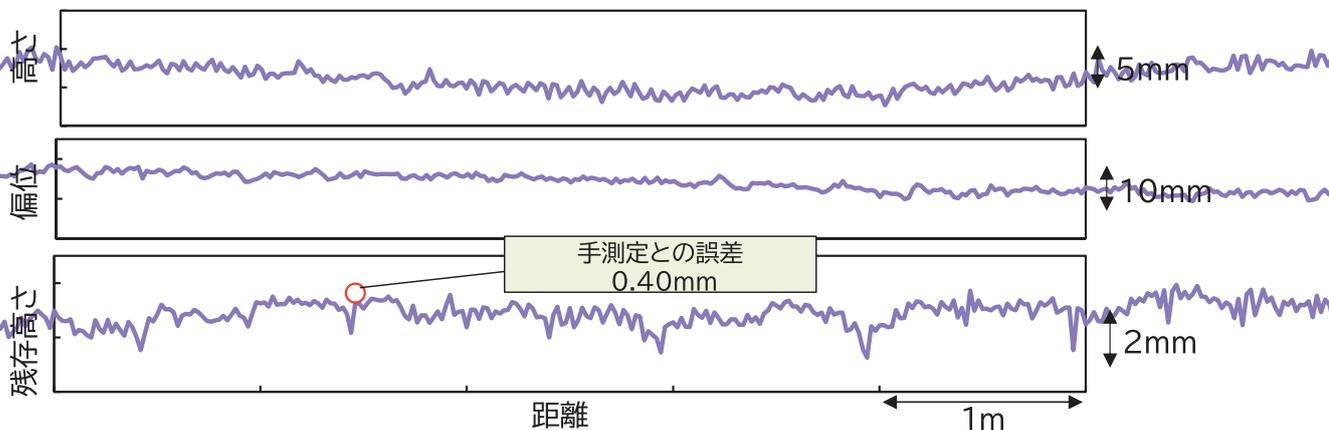
- 様々な種類（導電鋼レール・異形トロリ線等を含む）の剛体電車線の摩耗を非接触で計測できます。
- 精度はトロリ線方式では±0.2mm程度、導電鋼レールでは±0.5mm程度です。高さ、偏位も同時計測できます。
- 30km/h 走行時、最小 20mm 間隔での計測が可能です。



測定器の概要



測定器の外観



導電鋼レールの計測例（走行速度：20km/h、サンプリング間隔20mm）

構造物・防災

軌道

電気

車両

運輸

教育・訓練